武　一　中

URL:http://dai1-jh.musashino-city.ed.jp/

平成３１年　１月　８日
武蔵野市立第一中学校
学校だより３０－８号

最後まで諦めずにチャレンジ！

校長　　若槻　善隆

平成３１年が始まりました。新年を迎え、それぞれに大きな夢や希望を胸に、順調なスタートを切れたことと思います。

さて、私は箱根駅伝が好きで、毎年必ずと言っていいほどテレビで観戦しています。（大手町に応援に行ったこともあります。）今年の箱根駅伝は、往路では２位だった東海大学が第８区で逆転し、４６回目の出場にして初優勝を果たしました。この初優勝を導いた指揮官は、監督就任８年目の両角速監督です。

両角監督は 2008 年に長野県の佐久長聖高校の監督として全国高校駅伝を制し、その後、母校の東海大学監督になりました。佐久長聖高校では現在のマラソン日本記録保持者の大迫傑選手、東京五輪マラソン代表選考会ＭＧＣ出場権を獲得している佐藤悠基選手や村沢明信選手など数多くの選手を育てました。しかし、今でこそ高校陸上界では有名になっている佐久長聖高校ですが、1995 年、両角さんが 28 歳で監督に就任した時は、部員が２名しかいない、陸上では無名の高校でした。にもかかわらず、校長から「5 年以内に全国駅伝大会に出場してくれ」と無茶な注文をされました。専用グランドもない状況の中、自らブルドーザーを運転して１周 600ｍのクロスカントリーコースを整備しながら、3 年後には全国大会出場を果たし、以来 13 回連続出場と 12 回入賞という好成績を収めました。

その指導力に大きな期待が込められ、2011 年、母校・東海大学の監督に就任しました。しかし、就任 2 年目に予選落ちし、東海大学の箱根駅伝 40 年連続出場が途切れてしまいました。当時はネットを中心に「無能監督」とたたかれたこともありました。それでも歯を食いしばり、科学トレーニングなど新しいことを次々と取り入れてきました。ある日を境に練習内容がガラッと変わり、戸惑った選手たちから疑問や不満が沸き上がったこともあったそうです。そんなときは「自分の説明不足が原因」と非を認めたうえで、選手たちと根気よく話し合ったそうです。「目標はあくまでも世界。駅伝は日本独特のもので、強くなるための手段。駅伝を終着点にしたくない。駅伝で勝ったその先の世界で勝負する力をつけてほしい」と選手たちに説いたそうです。

両角監督の大事にしていることは「人間力」。「人間力の成長なしに、競技力の成長なし」。佐久長聖高校監督の時は全寮制で規則正しい生活を求め、寮には「生活・練習・大会」と「生活」という言葉が先頭に来る標語を貼っていました。帰省前の掃除をきちんとさせ、ＯＫが出るまで帰省できない選手もいました。「人間力第一」の方針は今も変わっていないようです。

そんな両角監督は常々、選手たちに「いったん目標を定めたら、最後まで諦めずにチャレンジすることが大事」と言っているそうです。

私は２学期終業式で、相田みつをさんの「自分が自分の原点に立ち返る月　それが正月」という言葉を紹介しながら、「冬休み中に迎える正月に一度立ち止まって、自分の生きる目標・夢を定めてほしい」と話をしました。皆さんは新しい年を迎え、目標を抱いたことと思います。両角監督の言うように、目標を定めたら、最後まで諦めずにチャレンジすることが大事です。

今年は十二支の最後、亥（イノシシ）年です。動物では「イノシシ」があてられています。イノシシで思い浮かぶ言葉といえば「猪突猛進」。目標に向かって、まっしぐらに突進していく、そんな勢いのある年にしていきましょう。

今日から始まる３学期は、次の年度につながる大切な０学期です。短い学期ですが、充実した学期になることを期待しています。

第１学年　ポスターセッション　　「白馬への旅」

１１月３０日（金)、１年生が「白馬への旅」と題してポスターセッションを行いました。9 月にセカンドスクールで訪れた白馬村での体験を活かし、それぞれの班が旅行会社になったつもりで白馬村の魅力を伝えました。白馬の自然環境、郷土料理やスポーツなどについて、その良さを旅行プランに組み込んで、ポスターや書画カメラを使いながらプレゼンテーションを行いました。１年生の発表の後、２．３年生はどの旅行会社を選定するか話し合いが行われました。全体集計の結果、B 組の「旅行会社 ASUKA」が選ばれました。閉会式では、２．３年生の代表生徒から温かい励ましの言葉もありました。上級生に学び、下級生が育つという一中の良き伝統が継承されているポスターセッションでした。

学年ごとのポスターセッション最終回は２年生が１月１７日（木）に行います。

第６３回　北多摩地区中学校美術展のご案内

北多摩地区の公立中学生が、日常の授業で制作した美術作品を発表する場として美術展が開催されます。生徒たちの気持ちの入った作品をご覧いただけると幸いです。（下記出品者は市内展にも出品予定）

会期　平成 31 年 1 月 6 日（日）～1 月 10 日（木）午前 10 時から午後 5 時まで
※1 月 9 日（水）は休館日、最終日は午後 1 時まで
会場　武蔵野市民文化会館　１階展示室

出品者（敬称略）

【ペン立てスタンド】１年
清水ひなた、長澤彩良、若林永絆、大石勇樹、石田玉子、森田亜胡、市川歩楓、喜多楓花、松下　愛

【風景画】２年
黒澤　孟、周　定南、加来天音、松村鼓実、三河茉莉絵、日下部 宙、村橋拓実、板橋里咲、長井文香
道川夏鈴、渡邉敬太、滝澤希月、内藤菜々子

【サンドブラスト・ガラスコップデザイン】２年
河谷かなめ、竹田実央、緒方優衣、鈴木あい、松本昂徳、風間萌花

【切り絵】３年
新名真由子、田中美帆、水戸瀬南香、岡本大佑、富田音生、石橋梨子、奥山彪太郎
三浦賢陽、近藤陽菜、間瀬　葵

【一中生の活躍】・・・よくがんばりました！
吹奏楽部　2018TAMA アンサンブルコンテスト　金管八重奏　　金賞
長澤彩良・山本小春・喜多楓花・石田玉子
三原　侑・滝澤希月・橋本　華・鈴木あい　　（敬称略）

【お知らせ】
◎ 12 月から、副校長事務補助として、森　快子さんにお手伝いいただいています。

日	曜日	行　　事	日	曜日	行　　事
1	火	元日	18	金	漢検（16:00～）
7	月	冬季休業日（終）	19	土	学校公開
8	火	始業式	21	月	生徒会朝礼 私立高校推薦入試
10	木	全校委員会	23	水	都立高校推薦出願
11	月	各種委員会	24	木	避難訓練 開かれた学校づくり協議会
14	月	成人の日	25	金	私立高校一般出願 英検（16:00～）
15	火	私立高校推薦出願	26	土	都立高校推薦入試（～27） 市内書き初め展（～28）
16	水	武教研５カット ＰＴＡ運営委員会（9:15～）	30	水	⑤連合音楽会校内発表会
17	木	⑤⑥２年生ポスターセッション			